繊維ニュース
www.sen-i-news.co.jp

グローバル情報

為替相場

直物、15時20分 6日（中心相場）
1ドル＝139.38円
6月5日終値
1ドル＝140.42～140.43円

2023年の最高値 127.63円（1月16日）
2023年の最安値 140.84円（5月30日）

・1元＝19.62円　・1韓国ウォン＝0.11円
・1台湾ドル＝4.54円　・100ルピア＝0.94円
・1バーツ＝4.01円　・1シンガポールドル＝103.36円
・100ドン＝0.59円　・1ユーロ＝149.45円
・1香港ドル＝17.79円　・1ポンド＝173.55円
（6月6日午後3時、インターバンク市場での参考値）

合繊産地・呉江盛澤

ファッションウイーク開く

川下との一体発展目指す

コンテストやショーなどを開催

【上海支局】2023盛澤（江蘇省蘇州市）・オリエンタルファッション開催された。若手デザイナーのファッションショーやデザインコンテスト、各種フォーラム、生地のオンライン展示会などが行われた。オンライン展示会には、地元の織布工場やコンバーターなど300社超が出展した。ウイークの後援団体、中国紡織工業聯合会（中紡聯）の孫瑞哲会長は29日の開幕式で、「（盛澤産地は）高機能繊維とバイオ繊維の開発に注力し、主導的地位を強化すべきだ」とあいさつした。

同ファッションウイークは、蘇州市呉江区人民政府、江蘇紡績工業協会が主催し、中紡聯と中国共産党蘇州市委員会宣伝部が後援した。

呉江区には盛澤鎮を中心に、繊維関連企業が約8千社あるといわれている。主力の生産アイテムは合繊織物で、原料から染色加工までサプライチェーン全体の企業がそろう。生地の年産能力は約130億㍍、紡糸は約320万㌧、紡績は約20万錘の規模とみられる。

ベトナム　電力不足で自家発電機使用の工場が増加

ベトナムで水力発電の真昼に稼働率を下げ、需要の小さい夕方や深夜のフル稼働に努めてくに対応して、設備を稼働させる時間帯を調整したり、自家発電機を使用する工場が増えている。「VNエクスプレス」がこのほど報じた。

南部ドンナイ省最大の繊維製造業で中国系のニョンチャック・テクスホン紡織は、電力需要ピーク時以上の電力を使う同省の韓国系履物製造業チャンシン・ベトナムも、5月から生産計画を見直した。夜間の稼働を増やしつつ、電力需要ピークの時間帯には出力千㌔㍗の自家発電機を使って、電力の安定供給に協力していると言う。

南部電力総公社（EVNSPC）によると、年間使用量100万㍗時超の企業など6521社が節電の呼び掛けに応じる。

［NNA］

米　オーセンティック「フォーエバー21」でバービー人形ファッション

米国アパレルブランド管理会社、オーセンティック・ブランド・グループは、取り扱いブランドである「フォーエバー21」で、玩具会社マテル社との提携が実現し、「バービー人形」のファッション水着、パジャマ、デニムショーツ、ベスト、ジャケットなど。ライトピンク、ホワイト、グレーの微妙なカラーアクセやスタイルを打ち出す。価格は19.99㌦～59.99㌦。

1～3月0.3%減　輸出は11.6%増　中国の染色加工業

【上海支局】中国染料工業協会のまとめによると、一定規模以上（年間売上高2千万元以上）の染色加工メーカー（173社）の2023年1～3月加工量は、前年同期比0.3%減の124億元だった。輸出は数量ベースで11.6%増と健闘した。

3月単月の加工量は、11.4%増の58億元だった。この1年の単月生産量としては最高となった。

8大アイテムの1～3月輸出量は、計80億㍍で11.6%増えた。輸出額は78億㌦で、2.3%増の伸びにとどまった。

アイテム別の輸出量をみると、ポリエステル・綿を使ったプリント地と、レーヨン短繊維織物の伸びが目立った。それぞれ2.8%、19.7%増えた。

一定規模以上の染色加工メーカーの1～3月売上高合計は、653億元で4.2%減った。利潤総額（税引き前利益に相当）の合計は、11億元で36.7%減った。赤字企業の損失合計は14億元で、44.1%増えた。

衣料EC向け仕分けロボ導入　香港・ケリーロジ

香港物流大手のケリー・ロジスティクス・ネットワーク（KLN、嘉里物流聯網）はこのほど、世界的なファストファッションブランドの電子商取引（EC）サイト向けに、新たに仕分けロボットを導入したと発表した。

2022年11月以降、香港と中国の天津、広東省東莞の物流施設で自社開発した仕分けロボット「クールビー」を導入した。クールビーは省スペースで場所を変えて設置でき、固定位置で使用する従来型の自動化設備に比べて利便性や機動性に優れているという。クールビーの導入後、仕分けの生産性は3.7倍に向上したとしている。

ケリー・ロジスティクスでは「クールビーは繁忙期や販促イベント時の大量注文を処理するのに向いている」と説明した。

［NNA］

小規模企業にもチャンス

「ホワイト・リゾート」展

ミラノのファッション ラノ」はどのほど、夏休イベント「ホワイト・ミみやリラクゼーションのためのビーチウエアファッションに特化した新た展示会、「ホワイト・リゾート」を、ミラノファッションウイーク中の18～20日、ミラノ・野は急速に成長しておりと発表した。

急速に拡大し、高度にグローバル化している市場であるリゾートセグメントの需要を取り込むため、衣料品、履物、ビーチウエア、アクセサリーなどの国際ブランド50社以上が出展する。

「イタリアの高級ブランドにとって、リゾートウエアとビーチウエアは、ますます中心的存在となっている。この分野は急速に成長しており、2022年には1億2300万㌦の輸出を生み出し、19年比で約60%の成長を記録した」と今年1、2月でも22%の成長が確認されており、他国とは対照的な傾向だ」とITA（イタリア貿易促進機構）のマッテオ・ソッパス会長も述べている。

英国ブランド「オシアナス」のビーチウエア

ドレスは、1980年代のグラマラスなスタイルを想起させる。各アイテムはリサイクルされた撚糸で、環境に優しい生地で作られ、スワロフスキークリスタルを使用した手作りの刺しゅうで装飾されている」と、ロンバルディア州評議員のバルバラ・マッツァーリ氏は指摘する。

多くの小さなメード・イン・イタリーの小規模企業にとって、ファッションウイーク中の開催は、国際的なスタートラインに立つ重要な機会であり、外国人バイヤーに認知してもらうチャンスになるだろう。

もろずみ・みのり　2003年よりイタリアに渡り、建築やデザインとファッションを中心とした企業視察や通訳を務める。16年からImago Mundi代表。

全米繊維団体協　38議員が商務長官に書簡　原産地規則への支持訴える

全米繊維団体協議会は、38人の超党派議員団がジーナ・レイモンド商務長官に対して「ドミニカ共和国・中央アメリカ・米国自由貿易協定」の適正運用を訴える書簡を送ったことを明らかにした。

書簡では同協定による規則に対して改めて支持を表明。一部の輸入業者たちが規則を変えて中国産地規則への支持を改めて訴えた。

繊維の走る企業アピール　商務省高官が視察

全米繊維団体協議会は、5月上旬、傘下の繊維企業グレン・ラーベン社（サウスカロライナ州アンダーソン）に、米国商務省国際貿易局のジェニファー・ナイト繊維担当副次官補を招き、工場視察と討議を実施した。

同社は、日除け、雨除け、海洋品、室内装飾品、自動車、軍事、ジオテキスタイル、防護作業服用の各種特殊繊維を製造する。1880年創立の繊維企業で、5工場を保有、2500人を雇用する（一部他社との合弁を含む）。2021年から2億5千万㌦を投資し工場拡張を進めている。

ナイト副次官補は「米国繊維産業を引き続き支援していく。多様性ある熟練労働力とフノベーションが大切だ」との認識を示した。

イタリアモードの今

プレス発表の様子